

あかこっこ



あかこっこはインターネットでカラー版が見られます。http://www.wbsj.org/sanctuary/miyake/

秋の鳴く虫はどうやって鳴いているの？

スズムシやコオロギなど、秋の夜は鳴く虫がたくさんいますね。「リーン、リーン」や「ギーギー」など、鳴き声もさまざまです。しかし、その音は鳥のように口から発しているものではありません。

スズムシなどが鳴いている写真や映像を思いうかべてみてください。はねを広げて体をふるわせていませんか。これらの虫の多くは、はねとはね、はねと足を使って音を出しています。そこには細かいデコボコと、固いつめのようものがついていて、これらをこすり合わせることで音を出しています。ここで出た音は発音鏡（はつおんきょう）と呼ばれるスピーカーのような場所で大きくして、さらに遠くまでひびかせています。

鳴いているのは野鳥のさえずりと同じようにオスの虫です。音はメスへの求愛や自分の存在を知らせる時、オス同士がケンカをする時などに出しています。

これからの季節、意識して聞いてみると身近な場所でも色々な虫の声が聞こえてきます。虫たちのかなでる音に耳をかたむけてみませんか。

(文・絵/T・S)



■無料開館のお知らせ

バードアイランド三宅島にちなんで、毎月酉（鳥）の日が入館無料になります。
9月の無料開館日は10日（金）、22日（水）です。

三宅島自然ふれあいセンター・アカコッコ館

2021.9 vol.294

■開館 9:00~16:30 ■休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）■利用料 200円（中学生以下と65才以上は無料）

■〒100-1211 東京都三宅島三宅村坪田4188 ■TEL 04994-6-0410 ■FAX 04994-6-0458

■E-mail miyakejima@wbsj.org ■HP <http://www.wbsj.org/sanctuary/miyake/>（こちらからはカラー版をダウンロードできます。

こちらのQRコードからアカコッコ館ホームページにアクセスできます→





●釜方海岸磯遊び

潮の引いた磯でカニやヤドカリ、小さな魚を集めてミニ水族館を作ろう
 ※観察後は元にした場所に戻します

【実施日】9月5日(日) 9:00 ~ 10:30

【集合】釜方海岸(空港の海側) ※海況等により実施場所を変更する場合あり

【対象】島内在住者20名

※小学校未満のお子様は保護者と一緒にお楽しみください。

【持ち物】飲み物、タオル、軍手など、濡れても良い服装、岩場などですべらない靴等、着替え
 あれば網やシュノーケルセット



●伊豆岬フィッシュウォッチング

潮が引いてできた水深の浅い潮だまりで、海水魚などの海の生き物を
 シュノーケリングしながら観察しよう

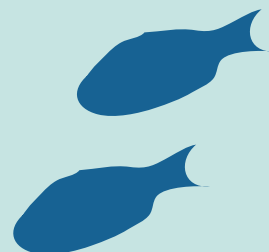
【実施日】9月18日(土)、19日(日)、20日(月・祝) 9:30 ~ 11:00

【集合】伊豆岬の潮だまり ※詳細は申込時お伝えします。

※海況等により実施場所を変更する場合あり

【定員】島内在住者6名、小学3年生以上でシュノーケリングができる人

【持ち物】飲み物、タオル、濡れても良い服装、岩場などですべらない靴等、着替え
 シュノーケルセット(足ヒレはなくても可)



いずれのイベントも申込締切は各回前日まで、子供用ライフジャケット貸出し希望の方は申込時にお伝えください

●秋の大路池ガイドウォーク

レンジャーが三宅島の植物や野鳥を紹介しながら、大路池のふもとまでご案内します。

【開催日】9月18日(土)、19日(日)、20日(月・祝)

【時間】9:00~10:00 13:00~14:00 ※20日は9:00~10:00のみ実施

【対象】どなたでも 【定員】5名

【集合】アカコッコ館 【解散】大路池 南棧橋

【参加費】入館料200円(中学生以下、65歳以上は無料)



島ならではの 海を利用する植物

海の近くでよく見かける葉の大きなこの植物を見たことはありますか。
 ハマユウという植物ですが、ハマオモトとも呼ばれていますね。今の時期、
 花が咲いていた場所や根元にピンポン玉くらいの大きさの実を見ることが
 できます。この実は水に落ちて浮かぶことができます。そのため、海にた
 どり着くと、あとは波に乗って他の場所に移動することができます。海岸な
 どで見かけるヤシの実も同じ方法で、別の場所からやって来ました。

秋は様々な植物が実をつける季節です。海が身近な島だからこそ、こ
 うした植物もあります。身の周りの植物の実やタネに注目してみてくださいね。

